

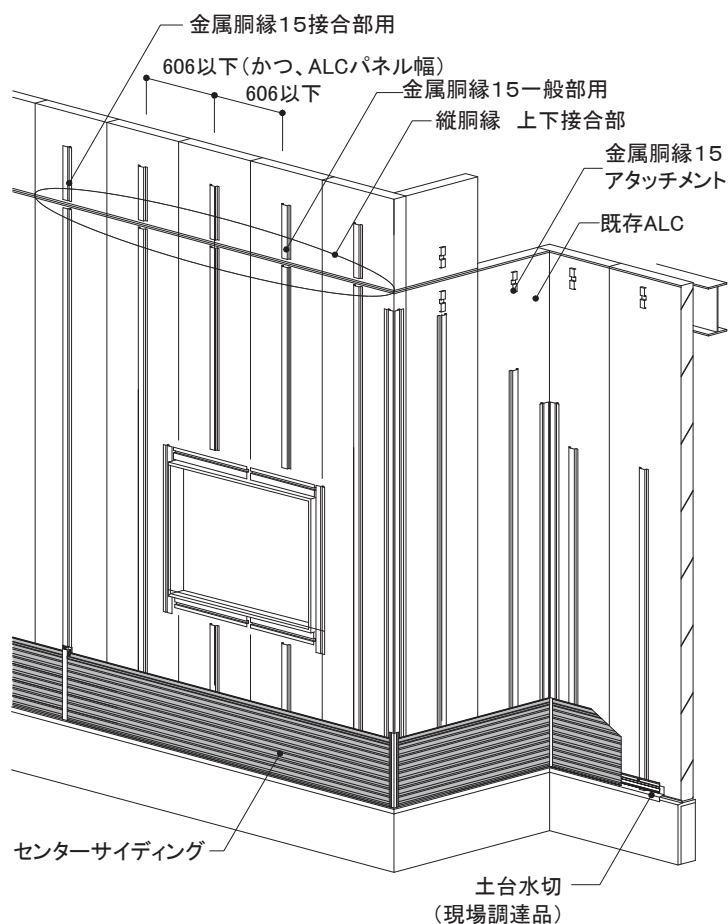
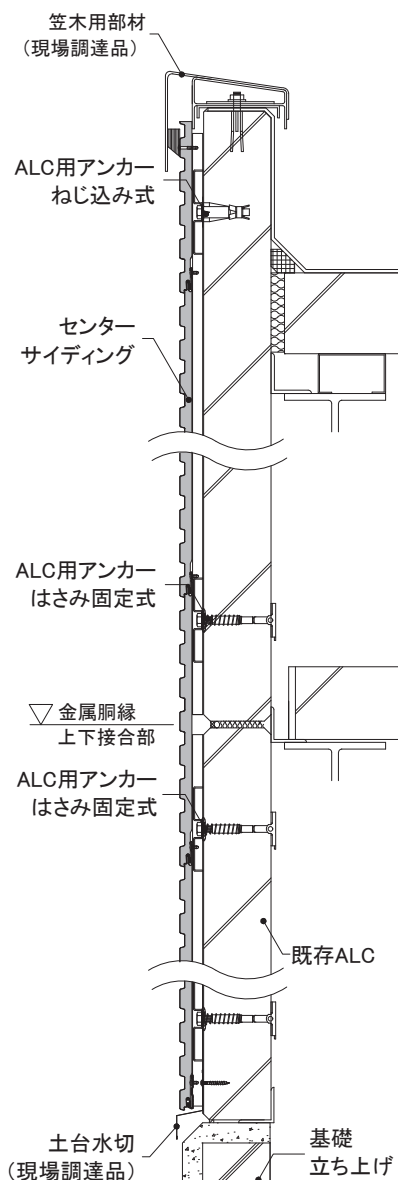
	下地・工法	留付方法	張り方向	胴縁組
センターサイディング	S造 (ALC厚100mm挿入筋・ロッキング) 金属胴縁工法	ビス	横	縦胴縁@606mm以下

1) 基本構成図

構成断面

- ALC用アンカー・ビスの設定は、物件ごとに既存壁に対するアンカー・ビスの引っ張り荷重確認を行い決定します。
- 下地外壁材にひび割れなどが確認し、必要に応じて補修を行います。
- 墨出し位置に沿って、金属胴縁15アタッチメントをALC用アンカーで留め付けます。
- 金属胴縁15アタッチメント取り付け位置を目安として、図のように606mm以下の間隔で金属胴縁15を取り付けます。
- 左右接合部・入隅部・出隅部・開口部まわりなどに金属胴縁15接合部用を使用します。
- ALC上下ジョイント部は、縦胴縁を通さずに縁を切ります。

ALC用アンカーはさみ固定式が躯体・内装材に干渉する場合は、ALC用アンカーねじ込み式で施工します。



外壁リフォームの設計

事前調査の方法

RC造
金属・木胴縁工法

RC造外断熱
金属胴縁工法

RC造
専用ブラケット工法

S造(ALC)
金属・木胴縁工法

RCタイル外壁への
リフォーム工法

NS型ネオスパン
補強工法